

道路占用 許可申請 書
協 議

新	更	変	(番 号)
規	新	更	
			年 月 日

秋田県知事 様

令和 年 月 日

〒
住 所
氏 名
担当者
TEL
E-mail

道路法 第32条 第35条 の規定により 許可を申請 協 議 します。

占用の目的			
占用の場所	路線名		車道・歩道・その他
	場 所		
占用物件	名 称	規 模	数 量
占用の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	日間	占用物件 の 構 造
工事の期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	日間	工事実施 の 方 法
道 路 の 復旧方法			添付書類
備 考			

記載要領

- 許可申請 第32条 許可を申請 協 議、第35条 協 議 については、該当するものを○で囲むこと。
- 新 更 変 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号 規 新 更 及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

道路占用許可申請書の記載例

(タイトル)

- ・申請者が国か国以外かどうかで使い分けをします。国以外は「許可申請」に○記載です。
- ・「新規」「更新」「変更」のどれかに○を記載します。「更新」「変更」の場合は当初許可書に記載の番号を記載します。(当初許可記載例)「指令平建-○○ 令和○年○月○日」)
なお、「更新」は現在許可を受けている期間を延長する場合です。

(提出日・宛名欄)

- ・申請年月日は正式な提出日にしてください。(打合せした日ではありません)
- ・申請者が法人の場合は事務所の所在地、会社名、代表者の名前を記載してください。併せて、担当者欄には、連絡等に対応できる担当者の部署と電話番号、良ければメールアドレスの記載をお願いします。

(道路法～)

- ・申請者が国か国以外かどうかで使い分けをします。国以外は「第32条」「許可を申請」に○を記載してください。なお、ほとんどの方は「道路占用許可申請書、道路法32条の規定による許可を申請」となります。

(占用の目的以降の表内記載)

- ・占用の目的はある程度具体的に記載願います。なお、書き切れない場合は備考欄を利用して補足記載してください。(例:「第○回○フェア看板設置のため」「○町簡易水道施設整備のため」「○発注工事の仮設現場事務所等設置のため」「森林整備による木材搬出のため」)
- ・「道路名」は住宅地図や提供する道路台帳図を参考に記載してください。
- ・「車道・～」は使用する敷地に○をしてください。路肩、法面、駐車場などの場合は「その他」に○をして下段の空欄に直接記載願います。
- ・住所は小字、できれば最寄りの番地まで記載してください。(Googlemap等で確認できます)
延長が長い場合は起終点を記載してください。(例:湯沢市○○町○番地～○○町○番地)
- ・名称は使用目的に合った具体的な記載になります。(例:進入路、仮囲い、旗、木柵、埋設管等)
- ・寸法、規格等を記載してください。(例:幅○m×延長○m、短管パイプ奥行き○m×高さ○m、木製高さ○m、ポリエチレン管外径○mm・・・等) ※管の記載は外径で(例:SGP管外径○mm)
- ・占用延長、面積等を記載してください。なお管や電線の場合は延長を記載してください。進入路や仮囲いなど敷地として借りる場合は面積で記載してください)
- ・占用、工事ともに工事開始～撤去までの期間を記入してください。開始日が不明な場合は「許可の日」を開始日として記載してください。なお、期限無く利用する占用物(電線や埋設管)は占用終わりを許可限度年数の年度末(3/31)で記載してください。
- ・占用物件の構造は「添付書類の通り」と記載し申請書に構造図等を添付してください。
- ・工事実施の方法は、道路掘削の有無、夜間工事の有無、交通規制の有無を記入してください。
例:道路掘削無し、日中施工、交通規制無し/道路掘削有、夜間施工、片側交互通行
- ・復旧方法は「現形復旧」が原則です。復旧できない場合の書き方等は担当と相談願います。
- ・備考欄は基本的には自由欄です。占用目的で書き切れなかった情報や同時施工の有無、隣接者との協議結果など記載願います。

(添付図面等)

A4もしくはA3で作成願います。基本的な構成は下記によります。

- ・位置図:1/50000程度の地名等が分かる地図に印してください(国土地理院HPが便利です)
- ・平面図:県所有の道路台帳図(1/1000)を提供しますので利用してください
- ・構造図:見取り図、側面図、正面図、組立図等、適時用意願います。
交通規制(片側交互通行)が必要な場合は保安図が必須です。
- ・写真:現地状況がわかる全景と主要な近影を撮影し、写真にマジック等で施工状況等を記載してください。(旗等は前回写真があると良い)
- ・その他資料:イベントのパンフレット、特殊な工法(推進工事等)のカタログ等。

(記載要領)

記載要領ですので、記載内容が多く1ページに収まらない場合などは、適時削除してください。

その他不明な点は担当者まで連絡願います。